

令和3年度 学校評価説明会での主な説明内容について

令和4年2月18日（金）

副校長：佐々木 誠 道

保護者の皆様には、日ごろから本校の教育活動へご理解・ご協力をいただき感謝しております。

令和3年度、学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

学校評価アンケートの回答をメールでお願いして2年目になります。全体で79%（昨年度は85%、一昨年度は91%）の保護者の皆様からご回答いただきました。回答方法を変更してから、6%ずつ減っています。

設問への回答以外に、自由記述として多くのご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見のほとんどが、附属小学校の教育活動へのご理解と今後への期待が込められた内容でした。

- ・学校や先生が子供に親身にに関わり、熱心に教育して下さっていることが親からも感じられ、安心して通わせることが出来ています。
- ・娘が毎日元気に登校出来ているのは、担任の先生をはじめとする先生方皆様のお陰だと日々思っております。
- ・頑張った事をいつもほめてもらえ、だんだん自信がついてきているようです。そして学校が楽しいと言っています。
- ・附属小学校は、子供が主体的に取り組める授業を目指して、指導の工夫に努めていらっしゃると感じております。また、子供一人一人をよく見ていて、それぞれの個性を活かした教育指導をしてくださり感謝しております。
- ・先生方が一生懸命に頑張っている姿がとても感じられ、子供にも良い影響になっていると感じます。
- ・いつも子供達をよく見ていただき、それぞれの良さを見つけて伸ばしていただき、感謝しております。子供達も毎日楽しそうに学校の話をしてくれて、日々附属小学校で良かったと思っております。
- ・学校が楽しいと言っている娘を見て、ここの学校でよかったといつも思っています。先生も見守ってくださり感謝しています。友達のこと勉強などでいろんなことがあると思いますが、娘が振り返っても小学校時代は楽しかったと思えるように心から願っています。
- ・附属小の先生は優しい！と息子は言い切ります。児童に対して、個々に、的確なご指導をくださるからだと思えます。子供達もしっかりとそれを受け取り、先生へのそして大人への「信頼」を育てているように感じます。
- ・良い点は先生方がかなり努力されているように感じております。全ての点で素晴らしい環境の中で小学校生活を送ることができ感謝しております。

保護者の皆様からいただいたご意見につきましては、職員会議において全職員で共有させていただきました。本校の取組を認め、励ましていただいている記述がたくさんあることを確認するとともに、すぐに改善が図れることについては、明日から改善していくことを、また、すぐに解決できないことについては、校内で検討し、その後、次年度どう取り組むか全職員で確認しながら進めてまいります。

ご意見の中に個人的な問題や個人やクラスが特定されてしまうものがありましたので、掲載を控えさせていただきます。また、同じようなご意見を省きましたのでご了解願います。

以下、項目ごとに自由記述で保護者の皆様から寄せられたご意見の代表的なものについて、現段階での学校としての対応についてご説明させていただきます。

I 学校教育目標等、学校運営に関わること

※●は改善点

○先生方の熱心さに頭が下がります。何事にも本気で取り組まれるお姿に、子供はもちろんのこと、親も刺激を受けております。

○先生方には感謝しかありません。先生方がお忙しいのもすごく分かります。先生方の負担を軽減する取組が、生徒・保護者の満足度も高まると思います。

○大変お忙しい中、先生方は、子供一人一人を温かく見守ってくださり、子供は学校をとても楽しんでます。子供は、学校を大切な場所と捉えており、そのような場所をつくってくださる先生方には、感謝の気持ちでいっぱいです。毎日のプリントの添削、ノートの確認、作文のコメントなどどれも非常に丁寧で、子供のやる気につながっています。

○いつもご指導ありがとうございます。先生方は、多忙な中でも子供達一人一人のやる気を引き出して下さっていると思います。

●一年生の親からすると「MA」「たてわりフリー」など校内用語が分からないので、そこから説明して頂きたいです。

(回答)

「毎日のプリントの添削、ノートの確認、作文のコメントなどどれも非常に丁寧で、子供のやる気につながっています」とお褒めの言葉をいただいております。教員が一人一人の子供の頑張りを認め、励まそうとプリントやノートをよく見て評価したり、コメントしたりして返却しています。過日、職員で学校評価の話合いを行いました。その中には、教員が多く時間をかけ、コメントを記入するよりも、子供との直接のコミュニケーションを大切にされた方がよいのではないかという意見がありました。評価や次時の授業のためにプリント類を丁寧に見たり、一人一人を大切にコメントしたりすることも必要でしょう。しかし、目の前の子供から目を逸らし、プリントやノートにばかり注力しては本末転倒ではないかという考えです。

一方、「先生方の負担を軽減する取組が、生徒・保護者の満足度も高まる」とあります。日ごろ、教員がもっと余裕をもち子供たちと関わればより満足度も高まるということなのでしょう。これまで同様に本校では、働き方改革を進め、教員の負担軽減を図ってまいります。業務を見直したり、目的を明確にしたりすることで削減したり、効率的に進めたりしながら全職員で共通理解して進めてまいりたいと思います。これまでの本校の学校だより、学年だより、保健だより、食育だより等のお便りやお知らせについてのペーパーレス化、さらには夜間、早朝の留守番電話対応にご理解・ご協力いただいていることに感謝いたします。今後とも保護者の皆様には、ご理解・ご協力をお願いいたします。

「校内用語が分からない」という件について、私も着任後分からない用語だらけでした。日本語表記なら分かりやすいのと思うこともあります。「MA」は「朝の活動」「モーニング・アクティビティ」の略です。少なくとも子供たちにはどんな用語の略なのか理解してもらわないことには予定を見て活動の心構えや準備ができません。新年度、特に新1年生にはどんな活動なのか、何の略なのか教えながら進めてまいります。

II 学力向上に関すること

※●は改善点

○息子は算数が好きになり、自分から進んで学習するようになりました。これまで自発的に行動することをあまりしない傾向があったのでとても驚いております。

○子供たちに興味を引く授業を工夫して下さって、研究に余念がない先生方に教えていただけていることを、本当にありがたく思っております。また、子供たちの話にもしっかりと耳を傾けてくださり、家庭への連絡をこまめに下さることが、大変ありがたいです。

○子ども同士、話し合い、協力して作り上げていくような活動がいろいろあり、とてもよい経験になっていると思っております。ありがとうございます。

○授業を受ける態度や姿勢ができています。(1分前行動 等)

○附属の先生方には、最新の技術と速やかなご対応で、コロナ禍においても、勉強の環境を維持していただきまして誠にありがとうございました。

●宿題が少ない。中学年から自主プリント答え合わせを自分するのは良いが、分からない問題・間違った問題をそのままにしていけないか心配はある。

●高学年になり、宿題で毎日自主勉強になっていますが、自主勉強が役に立っているのかがよく分かりません。自主勉強の仕方を定期的に行い見直しをしていただけると、有難いです。

●自主学習は大切ですが、自分で考える力が育っていない子にとっては、内容が決まっていない自主学習が、苦痛そうです。もっとプリント学習などの課題を宿題に出して欲しい。

(回答)

教員が提示した事象や発問から、子供たちが疑問に感じたり、課題に気付いたりして自ら学びに向かうよう工夫して授業づくりをしています。子供たちの学びの姿から成長を感じられたというご意見は、保護者の皆様も嬉しいことと思っておりますが、我々教員も大変嬉しく思います。今後も子供たちの成長のために授業づくりを進めてまいります。

一方、「宿題」や「自主学習」の取組についてご意見をいただいております。「宿題」は、学習内容の定着や学習習慣の形成が図られるよう内容や分量を各学年共通に取り組みさせています。中学年以上では、「自主学習」に取り組みさせています。「自主学習」は、自ら興味のあることを選び、主体的に学ぶようにさせたいという意図で行っています。このことを保護者の皆様にご理解いただきたいと思います。本校ホームページにも「学校だより」のコーナーの中に「家庭学習の手引き」を掲載し、「宿題」や「自主学習」について示しています。ぜひ、一度ご覧いただき、お子さんとともに家庭学習について一緒に考えていただくとよいと思います。学校では、子供たちの実態を把握して今後の家庭学習の在り方を検討するとともに、「宿題」を含めて学習内容の定着が図られているかをチェックしたり、「自主学習」の取組で参考になる子供の取組例を紹介したり、子供たちを支援してまいりたいと思います。

Ⅲ 生徒指導に関すること

※●は改善点

○先生方の生徒ひとりひとりの対応が丁寧で素晴らしいと思います。

○子供達の良い部分を褒めてくださるところが良いと思います。褒められた当人はもちろん嬉しいでしょうし、周りの子供達にも良い気づきが生まれていると思います。

○こども達のやる気を引き出してくださっていると感じます。いつもご指導ありがとうございます。

○子供をよく観察してくださり丁寧に子供の相談にのってくださって感謝しています。

○ひとりひとりにしっかり目を配っている。溜め込むタイプですが、そういった点でもさり気なくの声かけや励まし・フォローをタイムリーにして下さっていると感じています。

○担任の先生は勉強の面だけではなく、個別の案件にも丁寧にご対応頂き、大変感謝しております。

○担任の先生が、子供の相談に親身になって対応していただきました。クラス一人一人を大事に、大切にしている様子が見えて感謝しております。

○迷惑ばかりかけている息子の事をしっかりと見て、指導して下さっていて感謝の気持ちでいっぱいです。担任の先生だけではなく、他の先生方も指導して下さっていて、安心して学校にお任せしています。

●バスの中でのマナーが気になります。直飲みの水筒の蓋を開けて飲みながらウロウロしていたり、両サイドに座っている人の顔の高さスレスレに傘を横にして行ったり来たりしていたり、先に階段を降りている子を突き飛ばしてバスを降りたりと、ヒヤヒヤする行動が多いです。バスの外を歩いている子が、止まっているバスの中の友達に叫んでいる事もあります。校章を胸につけて過ごしていることに、もっと誇りを持ってきちんとした態度で過ごして欲しいと思います。人生の糧になる経験をすることのできる素敵な学校だと思って、保護者としては通学させております。

●最近気になるのが、子供たちの SNS やゲームの使用についてです。もちろん、親としても管理をしていきたいと思いますが、特に高学年になると、周りが気になる年頃のためか、なかなか親の言うことを素直に受け止めず、反発になってしまいます。「みんながやっているから」「友達に、ゲームも

買えないの？貧乏！と言われた」「友達の話についていけない」「持っていない（やっていない）と友達にバカにされる」等と家で言うこともしばしばです。学校の方でも、家庭によって違うこと、買えないではなく、買わない方針もあること、そのようなことで仲間外れにしないことなどご指導いただけたら幸いです。

●担任教師が不在の時など、周りが話を聞いてくれなかったり理不尽な事があるようで、泣いて帰宅する事があるので、もう少しだけ子供の言葉に耳を傾けて頂けると有り難いです。

●改善点ではありませんが、クラスの一部の生徒が授業の進行を妨げる事が多々あるようです。担任の先生が力を尽くしているようですが、あまり改善されていません。そもそも担任の話を受けない、罵倒をはく→他のクラスメイトに迷惑かける。冬休みまでもう少し、クラス替えまでもう少しの我慢と思うばかりです…。そんな中でも先日の合唱の会、あそこまでクラスをまとめあげた先生に感謝し、頑張った我が子、クラスメイトに涙を流しながら拍手でした！

●授業がスムーズに進まない聞き不安があります。一時的な事かと思いきや続いているようなので、不安は募ります。その要因に対して、保護者ももっと積極的な行動(家庭での指導)も必要ではないかと思いつつ、具体的な行動が取れないまま、担任の先生だけにお任せしてしまっている現状..申し訳なく思います。「子供からの話」と「知っているであろう保護者の話」のみで結局は【全体を推測する】しかなく...それこそ偏った事実同士で進んでいるので、解決には程遠いかもですが、保護者同士の話し合いの場も時には必要なのかなとも思いました。何か..解決策がありますように。

(回答)

公共交通機関を利用している子供たちのマナーについて今年度も地域の方から、苦情が寄せられています。学校では、計画的に乗車指導を行うとともに、適宜、登校手段の子供たちを集めて直接マナーについて話をしています。引き続き学校でも指導してまいりますので、ご家庭においても乗車の様子や優先席についてどんな人が座るのが相応しいかなどお子さんとの話題にさせていただけますと助かります。コロナ禍のため、乗車している方が子供同士の話し声や態度にも大変敏感になっていることもあるようです。公共の場でのマナーについてご家族内で話題として取り上げ、出掛けるときには具体的に話していただけますようお願いいたします。

SNS やゲームの使用についてのご意見はまさにその通りだと思います。ご家庭で管理することが肝要かと思えます。利用前にご家庭でのルールについてお子さんとよく相談し、約束を決めて、利用させてほしいと思えます。例えば、スマホ等の利用では、お子さんが安全に利用できるように保護者の責任の下フィルタリングして契約し、21 時には親にスマホを預ける等の約束事を決めて活用させたいものです。もし、約束を守れないようであれば、いつでもスマホ等の機器を預かって利用できないようにするなどの対応も必要でしょう。スマホやゲームのやりすぎで、視力低下等様々な弊害もでてきます。是非ご家庭においてお子さんの利用状況を確認し、親子で振り返る機会を設けていただくとよいでしょう。

IV 豊かな心の育成に関すること

※●は改善点

○縦割りの六年生のお兄さんがとてもやさしく、学校生活を楽しむきっかけになったようです。折々にお手紙をくださるようで、親子で大事に読んでいます。

○上学年の児童が、下学年のお世話をする取り組みがお互いの交流にもなり良いと思えます。

○縦割り活動を通して上級生をお手本に頑張っている姿も見られるため、学年やクラス関係なく交流する機会が多いところがよいと思えます。時間割が固定ではないところも柔軟でよいと思えます。

○縦割り活動を通して、他学年にも知り合いを作って、息子が縦割りのメンバーを『友だち』と表現して会話しているのが、嬉しく思います。

○縦割り活動は、とても良い取り組みと思っています。縦割りで色々なことを学んでほしいです。

○子供のことを理解してくださっている担任の先生には感謝しかありません。ありがとうございますと申し訳ございませんと、いつも思っております。対策と安全を考えながら子供たちの活動をしてくださりありがとうございます。その中でも、縦割り活動がおこなわれるようになってきました事が

嬉しく思っております。

○縦割り活動について、とても良い取り組みとと思っています。縦割りで色々なことを学んでほしいです。

●のびのびとした遊びの中で人間関係や感性を学ぶことはとても大切だと感じております。休み時間だけでなく、一定のルールのもとで、放課後に校庭か公園でこどもが遊ぶことについて緩和する方策について検討して頂ければ幸いです。

●ICTの技術の習得と、ICTによる勉強に付け加えて、「情報モラル教育」にも重点を置いていただきたく思っております。小学生のうちに、SNS利用方法の再確認、使い方によっては毒にもなるスマホ、パソコンの利用方法を何度でも子どもたちに伝えていただきたく思います。言葉や文字による人への伝え方には細心の注意を払わなくてはいけないこと、事実と異なる話を発信してはいけないこと、ましてや人を傷付ける言葉を投げかけること、場合によっては取り返しのつかない事になるということ等、ぜひ事あるごとに子供たちに伝えてほしいです。家庭でも伝えていますが、学校でもぜひお願いいたします。

(回答)

昨年度、コロナ禍で教育活動が減ってしまっていて残念だったのが「たてわり活動」でした。今年度は感染レベルが許す限り、できるだけたてわり活動を行っていきたくと職員と確認して進めてまいりました。上学年の子供は、下学年の子供の面倒を見たり、優しく接したりしています。下学年の子供は、上学年の子供のリーダーシップをとる姿から学んだり、頼りにしたりするようです。特にリーダーとなる6年生の子供たちは、やりがいを感じ、最上級生としていい姿を見せてくれました。運動会や合唱の会でたてわりのクラスごとに応援したり、合唱を聞き合ったりさせたのも意図した活動です。この活動のよさを保護者の皆様にもご理解いただき大変嬉しく思います。年度末には、「6年生を送る会」があり、お世話になった6年生へ感謝の気持ちを表す会を催す予定です。コロナ禍でなければ、異学年での直接の関わりも多くある教育活動です。感染レベルが下がり、たてわり活動が計画通りできるように願っています。

本校では、「CS科」(コンピュータサイエンス)を教科として授業をしています。今年度は各学年10時間ずつの学習を行ってきました。プログラミング等の活動からコンピュータの仕組みや情報について科学的な理解を深めること、コンピュータや情報を活用する態度を育み、情報活用能力を身に付けさせることをねらいに進めています。昨年度からNPO法人「みんなのコード」との連携を結び、計画作成、授業実践等で、ご協力をいただいています。次年度は、10時間増やして各学年で年間20時間の学習計画を作成して実践する予定です。

その学習の中には、「インターネット上の様々な脅威の存在」や「ネットワークを活用したコミュニケーションの留意点を考え、安全な取り扱いを身に付けさせる、デジタル社会を歩む一市民としての資質を高める」学習を行っています。プログラミングの学習のみではなく、アカウントやパスワードの重要性、インターネット上の脅威、ネットワーク上でのコミュニケーションの方法等も学習していきます。その学習の中には、情報モラルの内容が含まれています。

V 体力の向上や健康の増進に関わること

※●は改善点

○運動着での学校生活はとても良いと思います。

○上級生を敬う気持ち、日本一美味しい給食を食べている事の幸せなど、学校は楽しい所だと思って登校しているのは、先生のご尽力だと思います。

●校庭の古い遊具の撤去と新しい遊具の設置を早くお願いします。遊べる遊具が少なく不満が溜まっている。遊具がある事で外で体を動かす機会も増えるので、健やかな成長と身体能力の向上のためにも早急に遊具の設置を望みます。コロナで遊べる場所や機会が制限されてるので、学校だけでも外で思いっきり体を動かして遊べるモノの選択肢を増やしていただきたいです。

●給食の時 多くて食べられなくても盛り付ける量が決まっていて、少食の子どもとかお腹がすいていなくても多い時は残してもいいですよ、と言われてるみたいなんですけれども、もしそれが本当だとしたら食育の観点からちよっとものを残すことはどうなのかなって思ってしまうこともあります。

- コロナ禍前は、放課後の校庭開放があったとうかがいました。子供の心と身体を逞しく育むためにも、コロナの様子によるかと思いますが、再開されたら嬉しいです。
- 改善点としては、体育の授業回数が少ないようなので、体力向上する日課のようなもの（みんなで大縄跳び記録チャレンジ・一分間縄跳び・校庭一周ダッシュなど）を朝遊びに取り入れると良いかと思えます。よろしくお願い致します。
- 給食の時間が短いです。

(回答)

昨年度末、いずみ後援会様からどんぐり山周辺の木製遊具（2セット）の撤去、並びに新しい遊具を2セット設置していただきました。購入した遊具は設置費用と合わせると多くの費用が掛かっています。昨年度まで何度も使用できない遊具の撤去について、大学へ依頼していましたが、予算がつかせませんでした。いずみ後援会様が子供たちのために設置と撤去を行っていただいたところでした。

今年度、業者による遊具点検を実施したところ、不具合を指摘され多くの遊具が使用中止となりました。どんぐり山の遊具（滑り台）は、遊具の安全に関する規準が変わり、築山の上に遊具を設けること自体がだめなのだそうです。大変残念なことです。安全には変えられません。これらの遊具の安全確保のための修理や撤去について大学側へ予算請求をしておりますが、高額な修理・撤去費用がかかることからいつ修理・撤去できるか見通しが立っておりません。少額の修理で改善された1年生校庭のジャングルジムを除くと使用中止のまま残っています。大変申し訳ございませんが、ご理解の上、今しばらくお待ちいただきますようお願いいたします。

学校の給食についてご意見ありがとうございます。給食の配膳時に一律に配膳してその後、教師が増やしたり、減らしたりしています。コロナ禍で食缶に子供たちが密に集まらないようにするためです。また、食前、食後の各自の机や給食台の消毒作業、子供たち自身の手洗いも感染症対策のため、念入りに行っています。そのため、子供たちが全員配膳し終わって、当番の子供が着替えて席につき、揃って食べ始める時刻がどうしても遅くなってしまいます。

給食費について、様々な食材の値上がりのために次年度の給食費値上げを検討しています。同じ献立で以前は一食の費用で十分賄えたのが、現在一食分の費用を超えてしまっているとのことです。そのため、安価な食材に変更したり、一品減らしたりしています。次年度のPTA総会にお諮りいたしますので、お子さんに栄養バランスのとれたおいしい給食を提供するためにご理解いただきたいと思えます。

体力向上についてご意見ありがとうございます。コロナ禍でも校庭で朝、業間、昼休みに元気に遊んでいる姿がたくさん見られます。以前は、放課後の校庭開放も行っておりました。コロナ禍で職員が子供の下校後、消毒作業を行うため教室から帰宅させざるを得ませんでした。現在、職員と「いずみ手帳」に縄跳びのカードに加えて子供たちがめあてをもって取り組める運動の内容を増やしてはどうかと検討しています。子供たちが自ら進んで体力向上に取り組めるよう支援してまいりたいと思えます。

VI 行事の充実に関わること

※●は改善点

- 合唱の会は入れ換え制でしたが、鑑賞時間的に長すぎず丁度良かったです。今後も入れ換え制だと嬉しいです。
- 先日の合唱の会について。オンライン配信のおかげで、遠方の父親や祖父母も喜んでくれました。ありがとうございました。
- 合唱の会は、今年度は組集団ということで、1～6年生の合唱を聞くことができました。しかし、子供と同じ学年の子達の合唱も聞きたいなあと思が出てしまいました。来年は、従来のような全校の合唱が聞けたらいいなあと思えます。YouTube配信は、とてもありがたかったです！しいて言うならば、期間限定でもアーカイブが残るとより助かります。また、運動会についても、来年は従来のようにみんなの頑張りが見られる形ができることを願います。
- なかよし運動会や合唱の会などの我が子の成長を目にする機会に恵まれていることもよさのひとつであると思えます。
- 合唱の会では、リアルタイムでYouTubeから観ることができ、大変感動しました。仕事でなかなか参加が難しいため、みんなの様子を観ることができ、有り難かったです。次年度も是非お願いした

いです。

○昨年に比べると合唱の会について、2部制にするなど、以前より感染対策や、時間短縮されており、合唱会自体が、参加しやすいよう改善されていて、とてもよかったです。

○合唱の会では1～6年生の歌声をまた聴くことができ大変嬉しく思いました。子供も6年生はすごい上手！と感じていたようですので、子供たちにとっても全学年の発表を聴くことは大きな経験だと感じました。来年度は学年合唱をぜひ聴けるようになっていたらさらに良いなと楽しみにしております。一昨年まで聴いていた6年生の大地讃頌は本当に感動する歌声でずっと心に残っています。また聴くことができることを願いつつ、コロナ禍の取り組みの中大変恐縮ではございますが引き続きよろしくお願い致します。

○合唱の会ではLIVE配信があり大変助かりました！ただ遠くから映像が流れるだけでなく場面場面で近くを映してくださったりとても良かったです。なかよし運動会で椅子の脚が汚れないよう大変工夫されており物を大切にしているとても良いなと感じました。なかよし運動会后すぐに泉ヶ岳の合宿だったので先生方はタイトなスケジュールで大変だったかと思いますがクラスの友達を知るきっかけになりました。ありがとうございました。子供のクラスは遊びに大縄を取り入れており今日は何回できた嬉しそうに教えてくれます。友達を作るきっかけになりました。子供や親が悩んだ時熱心に話を聞いてくださりアドバイスが的確だと感じています。褒める時叱る時のメリハリが素晴らしいです。

○編入生のためすべての行事が初めてですが、副校長先生も仰っていましたが、「合唱の会」とても感動しました。特に1年生の元気で力強いなかにもかわいらしさがあって素晴らしいです。

●小さい子を連れての参加が出来ない行事が土日であり、預け先が無い親は参加出来ない、又は来校しても帰宅するよう促す場面を垣間見た。特になかよし運動会で小さい子供を2人連れて帰宅するお母さんの後ろ姿が忘れられない。学校が定めたルールばかりを尊重し、保護者への配慮や柔軟性に欠けると感じ、残念に思った。来年度以降の改善を切に願う。

●野外活動（宿泊合宿）での持ち物や活動内容について、担任の先生によって認識が違う時がある。また、何回も行った事がある先生とその場所に行った事がない先生のクラスでの説明内容の濃さが違う気がする。コロナ禍で、合宿の説明会がオンラインになったためでもあると思いますが…

●環境と状況が許すのであれば、学年合唱にも取り組んで欲しい。

●先生方にはいつも大変感謝しております。コロナ禍で厳しいかもしれませんが、運動会では団体種目、合唱の会では学年合唱をご検討頂きたいです。

●合唱の会のオーディションを受ける基準に関して。今年は指が届かないなど楽譜通りに弾けない場合は、初めからオーディションを受けない方が望ましいと先生からお話があったようです。担任の先生により受けられたり受けられなかったりするの、子供の意欲の低下につながるように思いました。挑戦したい意欲のある子供には、挑戦する機会を与えてほしいです。

●合唱の会は2クラスだけでなく、子供の学年全体を聞きたかったです。合唱が始まってからの子供の移動が気になったのでもう少しスムーズに会場に戻ることができたらいいと思いました。

●「合唱の会」動画の放映期間について、兄弟がいる場合などを考慮し、ある程度の視聴期間を設定してほしい。

●合唱の会が縦割り開催で、全学年をみれたのは良かったかもしれないけれど、やはり六年生は同級生同士の合唱を生で聞きたかったなという思いもありました。

(回答)

今年度もこれまで、コロナ禍で感染状況のレベルによって教育活動を制限したり、逆に制限を解除したりしながら進めてまいりました。その都度、ご家庭へ連絡をしています。ご家庭の皆様には、ご理解とご協力をいただき教育活動を行ってまいりました。今年1、2月のコロナ第6波では、感染者が増え、オンラインの授業に切り替えました。仕事や家族の都合をつけてご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。

さて、学校行事や授業参観等、ご家族の皆様に参加いただきたいところでしたが、ご家族お一人だけと限定しました。レベルによって中止にした行事もございました。そのような中でも「合唱の会」について多くの保護者の皆様から「よかった」との評価をいただいております。合唱を感染レベルによってできない期間が多くあった中で、子供たちと担任と短期間でつくり上げた合唱は本当に素晴らしい取組だったと感じています。また、二部入れ替え制についても昨年度は上学年・下学年と分けたものを組ごと（たてわり）に分けた開催で1年生から6年生までの成長を伺い知ることができたのだと思います。できることなら運動会で団体競技を、合唱の会で学年合唱、全校合唱を行いたいところです。感染状況によって接触する競技や合唱そのものができませんでしたので、コロナ禍の収束が待たれるところです。

合唱の会について、YouTubeの配信を続けてほしいとご意見をいただきました。合唱の会では、プロの業者に委託して配信しました。これは、当日参観できないご家族の方にも合唱の会を見てもらいたいといずれ後援会様に相談し、支出を了承していただきました。ただし、いずれ後援会様から、本来の後援会活動は「子供たちの教育活動のため」であり、ご家族のために活用することは望ましくないと今年度限りの約束で支出していただいたものです。さすがにプロの方で、客席からは見ることでできない指揮する担任の表情、アップでの伴奏者の姿、合唱する一人一人の姿がきれいに映っていました。DVDも販売していますので、購入をお勧めいたします。

現時点で次年度の「なかよし運動会」は、感染状況によって種目を決め、5月28日（土）、「合唱の会」は対策を講じながら12月15日（木）に仙台サンプラザホールで開催を予定しています。

Ⅶ 家庭と学校の連携に関わること

※●は改善点

○学校の情報をしっかり公開し、発信されているのでとてもわかりやすいです。

○先生方のおかげで毎日の学校生活がとても充実しているようです。一年生のブログの更新をもう少し増やしていただけるといいなと思います。

○先日の合唱の会について、子どもたちの歌う姿がどの子も一生懸命で素敵でした。クラスカラーが出ていて、とても良かったです。司会や伴奏など、なんでもお手伝いできますので、人手不足なときはお声がけください♡

○子どもたちの学習、運動、生活の形をコロナ禍でも適応できるように工夫されている様子がホームページやメール配信で感じ取ることができました。マスク生活は、まだまだ続きますが、楽しんで学校に通っている子どもの姿を見ていると、保護者としましても元気が出ます。

○先生方は心配などを知らせると電話をくれたり、とても良く話を聞いて対応もしてくださるので安心できます。

●学級通信のようなものがあれば具体的な様子がより分かるのかなと思います。

●連絡帳に記入しても先生が気付いていないことや、先生から電話の着信があつて折り返したが繋がらないこともありましたので、連絡帳を電子化するなどの工夫があつても良いと思います。

●翌月の予定がもう少し早く分かると助かります。

●先生方のご指導に、いつも感謝しております。教育活動とは別件にはなりますが、月曜日は体操着や上靴と荷物が多いため、習字やその他必要な持ち物がありましたら、早めに持って行ける様に子供達に伝えて頂ければと思います。雨などで天候が悪い場合、特に荷物が増え、両手がふさがり危ない為、心配しておりました。急に決まる予定もあるかと思いますが、子供達の安全の為ご配慮頂きますようお願い申し上げます。

(回答)

本校では、学校の様子や各学年の様子をブログで紹介したり、学校だより、学年だよりでお知らせしたりしています。働き方改革の視点でも本校教員にこれ以上業務を増やすことはできません。保護者の皆様には、学校の様子について、お子さんとコミュニケーションを図りながらお子さんの話す内容や様子（姿・表情）から感じてほしいと思っております。学校でいいことがあれば楽しそうに学校であった出来事について保護者の皆さんに話すことでしょう。逆に心配な様子があれば、学校に連絡願います。相談を受けた担任がすぐにお子さんの事情を把握し、保護者の方とともに考えていきたいと思っております。

子供たちの荷物の持ち運びについて、週末と月曜日に荷物が多くなります。その日に雨や雪だと雨傘にカッパを羽織って、その上、手に荷物を持つての登下校となります。安全に登下校できるように普段使用しない資料等を教室のロッカーに置いておくことを認めています。また、週明け、週末に持ち運ぶ

荷物が増えないように計画的に持ち運べるよう配慮したいと思います。

VIII 施設設備や安全対策に関わること

※●は改善点

○近隣で事件があった時など、休み明けの朝早くからでも先生方がバス停で待っていてくださったり、子ども達の通学路を見回って下さったりと本当にありがたいです。
○いつも子供と向き合って対応していただき安心して通学させられています。事件などが近隣で起こった際も迅速に対応していただき、感謝しています。
○コロナ禍における学校生活、また学校周辺での事件発生の際もいつも子供達の安全を考え行動下さる先生方に心から感謝しております。私達保護者が安心して子供を送り出す事ができるのも先生方のご尽力のお陰です。ありがとうございます。

- 体育館に繋がる扉横の外の水道の水の色がだいぶ透明度が低く、間違えても飲んでほしくない状態でしたので、水質調査をお願いしたいです。とはいえ子供達は楽しく学校に通っています。
- 西門から帰れる日が増えたらいいなと思います。
- 不審者が侵入してきた時の対応マニュアルを知りたいです 池田小学校のようなことがないとも限りませんので。
- 朝の急な連絡事項(休校や付添い登校など)メールでの連絡は6時～6時30までにほしいです。
- 先日の事件による緊急の一斉下校についてです。クラス毎の解散のためなのか、帰宅ルートが同じで毎日の登下校を共にしている同級生と別々の帰宅となりました。子供は同じクラスの子数人と一緒でしたが、先に帰ったお友達がどうなったのか心配で不安いっぱい帰ってきました。私としては、非常時こそ一緒に帰ってきて欲しいと言う思いを持ちました。子供達にも混乱などあったと思うのですが、住所名やクラスごとではなく、一年生の時の帰宅ルート(動物名コース)などもご考慮いただき、今後の緊急事態に備えていただけるとより安心できます。ご引率いただきました先生方には大変感謝しております。
- 時代に合った通学方法を行って欲しい。
- パソコンの学習で、子供が長時間集中してしまうようなので、時々先生から声をかけて、目を休める時間を作ってほしいです。

(回答)

今年度、強盗事件等による緊急時の登下校の対応が必要な事案が発生しました。その度に保護者の皆様には対応にご協力いただき、ありがとうございました。本校職員は、朝の街頭指導を行ったり、引き渡し、一斉下校時には引率・児童管理等の対応をまいりました。また、一斉下校では、下校方面ごとにまとまって下校させたり、一斉に下校させながら、各方面に教員が街路指導して下校させたりしました。こうした事件発生時、学校では、警察から連絡を受け、協議した上で対応を決め保護者の皆様にもメールしております。緊急時の対応につきましては、メール配信が早朝であったり、夜遅くなったりすることがあり大変ご迷惑をおかけしました。今後とも子供たちの安全・安心な登下校のためにご理解・ご協力をお願いいたします。下校の対応につきましては、マニュアル作成も含めて検討していきたいと思っています。

IX コロナ対応

※●は改善点

○コロナ禍でもいろいろな工夫をしながら充実した学習や行事を行なっていると思います。
○日頃より先生方にはきめ細やかなご指導を頂き感謝しております。コロナ禍での行事に、制限はありますが、子供達の為にも学校と家庭で協力して行って頂きたいです。
○コロナ禍での学校生活、学校行事に安心して取り組むことができました。そして、楽しい思い出をたくさん作ることができました。
○子供達も感染状況が上がり出来る事、出来なくなった事をしっかり理解して受け入れていた。先生方が子供達に説明をしてくれているのが伝わってきました。感染対策のベースを学校から学べていた

と思い感謝しております。

○コロナ禍の中、感染症対策をしながら熱心に教育活動を実施していただき感謝しています。家庭で気になる点もすぐに対応していただき、安心して学校生活を送れています。

○コロナ禍にも関わらず、授業参観や合唱会などを開催して頂き、ありがとうございます。マスクをつけたままでの活動が続いており、顔を見て（マスクなし）のコミュニケーションについて今後のコミュニケーション能力に支障がでないかと不安を感じております。マスクなしの友達、先生の顔を見る機会（写真などでも）があるのも良いかと思いました。

○コロナ禍でありながらも、その状況に合わせた迅速な対応にとっても感心しております。

○コロナ禍でも色々な行事がきちんとできることを子どもはとても楽しんでます。先生方は状況を考えての準備が本当に大変だろうなと思い、ありがたいことだなと感じています。

○課外活動や合唱の会など、コロナ禍でも開催して下さりありがとうございます。先生方のお仕事が増えていないか心配です。

○今年度もコロナ禍の中ではありましたが、修学旅行や運動会、合唱の会と開催していただけてありがたかったです。行事を通して子どもの気持ちが充実するのを感じます。

○「学びをとめない」の信念の元に計画を立てられ、また新型コロナウイルス感染症の影響で苦慮されているかと存じます。合唱の会のオンライン鑑賞化はコロナに関係なく良かったと思います。席数に制限があるので観られなかった家人にも附属小学校児童みなさんの歌声を届けることが出来ました。ただ、本心をお伝えすると、感染症対策として合唱は…と疑問を抱いておりました。開催されたい先生方のお気持ちもわかりますので、難しい所です。この困難な中でたくさんの貴重な経験をさせていただきありがとうございました。また、消毒作業など表には出ないお仕事で負担が大きくなっていると思います。こども達も安心して通学することが出来ました。

●個人的には、コロナ禍で思うように登校できなかった際の学習面でのフォローをもう少しして頂ければ有り難かったです。（例えば、ファックスで授業の進捗に合わせたプリントを送るなど）

●デルタ株が感染拡大していた夏休み明けは、学校に行かせても大丈夫なのかとても不安に感じていました。冬休み明けはオミクロン株が感染拡大しそうな状況で、再び不安を感じ始めております。学校としての感染症対策がなされているのは承知しておりますが、先生方や子どもたちを守るために、オンライン授業や分散登校、下水道による定期的なPCR検査等、さらなる対策を望みます。

●長引くコロナ禍で、感染対策を徹底した行事の運営や、インターネットの活用など、子どもたちのためにご尽力いただきありがとうございます。強いて言えば、生活リズムチェック表をそろそろ別の簡素化した申告にできないものかと思っております。

●昨今の武漢ウイルスへの、いわゆる感染対策への取組に意見を述べたく記入します。やはり、どう調べても 新型コロナウイルス＝インフルエンザもしくはそれ以下（死者数が低い為）の流行性感冒と認識しています。まして、10代の罹患はほぼゼロという事実です。なのになぜか、治験もままならないワクチンを接種させようとしている。無駄な感染症対策で皆が意味の無いマスクを外せなくなっている。ワクチンは、学校は関与してないところでしょう。保護者としての希望は、学校で強いいるマスクの義務、過剰な感染対策(黙食、密への回避)は是非とも廃止、もしくは任意にさせていただきたいです。ちなみに、マスクは文部省が指示してはいない、となっています。(推奨のみ)だとすると、自治体である教育委員会管轄の指示なのです。であれば、宮城教育大学附属小学校が先頭に立ってマスクを外す流れをつくれませんか？マスク着用義務は、児童期の感性や教育に良い影響はありません。「トップダウンの指示」だから、学校単位での取り決めが出来ない、というご判断を百も承知で記しています。是非とも学校内からの発動でマスクを解除し、いわゆるコロナ渦以前の通常な学校生活にさせていただきたいです。

(回答)

コロナ禍での教育活動についてご理解いただき、さらに職員の業務を労っていただき感謝申し上げます。昨年度から教育活動をどう工夫して行っていくか全職員の知恵を絞って進めております。

マスクの着用を含めた感染症対策についてご意見をいただいております。本校でも常にマスク着用を指示しているわけではございません。屋外にいるときや体育等の運動時にはマスクなしで活動することを認めております。文部科学省は感染症対策について全国の学校へ通知しています。本校では、その通知で示されているものを基に感染レベルに応じて対策を講じながら教育活動を進めているところです。これまで、本校ホームページに感染症対策の具体について掲載してまいりました。保護者の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。

生活チェック表は、令和2年度4、5月に学校を臨時休校していた際に作成したものです。家庭で生活リズムを整えて過ごしてほしいため体温、体調のほかにも、起きる時刻、寝る時刻等を記載してもらっていました。2月にオンラインでの授業を進めました。もう少し、ご協力いただきたいと思います。

Xその他

※●は改善点

○先生方には本当に感謝しております。引き続きよろしく願いいたします。
○副校長先生が毎朝子供たちに挨拶をして迎えてくださっています。そんな副校長先生の姿を見て自分も先生のように元気に挨拶しよう～、先生が笑顔で挨拶してくれるから安心して学校に行ける～など、子供たちは色々な事を感じていると思います。毎朝の挨拶と素敵な笑顔をありがとうございます。
○いつも適切で丁寧なご対応をありがとうございます。
○とても忙しい中、細かなところにも気づき、お声がけくださる先生に、大変感謝しております。
○安心してお任せしております。
○いつも気にかけて頂いてありがとうございます。
○良い環境で教育ただけて幸いと思っています。ただ子どもの担任の先生になってくださった方々が現在の担任含め、6名中4名もがすぐすぐ離任され寂しい気持ちがあります。先生に長く在籍いただくのはやはり難しいのでしょうか。

●子供のアンケートはそれぞれの学年で集計して欲しかった。
●このアンケートを無記名にした方がもっと伝えたい事が伝えられるのにと、周りの保護者の方と話になります。

(回答)

本校の教員は、宮城県教委、仙台市教委から推薦された教員が転入します。また、本校から公立学校へ転出していきます。本校は教員の異動がある公立学校と同じです。ただ、本校は附属小学校ならではの使命があり公立学校より忙しいことは間違いありません。そんな中でも本校の働き方改革をさらに進め、多忙な中にもやりがいを感じて教員が、長く勤めたい職場になるよう努めてまいりたいと思います。

アンケートを無記名にというご意見をいただきました。学校の改善に必要なご意見を伝えたいということならば記名式で責任をもち記載いただきたいと思います。

今年度、アンケートに際しまして、保護者の皆様から大変多くのご意見をいただきました。保護者の皆様の学校教育への関心や意識の高さ、学校へ協力しようとする建設的なご意見をいただいたと感じております。新年度に向けて保護者の皆様のご意見を検討し、それを生かした教育計画を作成して令和4年度の教育活動を進めてまいりたいと思います。

次年度もまた、本校の取組にご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。